

集中山行（富士山五合目・岩殿山）山行報告

（初級アイゼン歩行及び初級ロープワーク講習）

（山 域）：富士山及び岩殿山

（コース）：吉田口馬返し⇄5 合目（佐藤小屋）⇄お中道⇄スバルライン 5 合目

（日 時）：平成 30 年 11 月 30 日（金）夜～12 月 2 日（日）

（天 候）：12 月 1 日 快晴 12 月 2 日 晴れ～曇り

（参加者）：CL 田中（記録） SL 村尾 秋本 村瀬



【5 合目お中道から麓の山中湖を望む。 岩殿山からの富士山】

（山行タイム）：12/1

吉田口馬返し 6：45➡五合目佐藤小屋 9：24（小屋内で休憩）10：00➡お中道➡屏風尾根からスバルライン五合目の中間付近でアイゼン歩行講習、他実施➡帰路にてピッケル使用方法講習➡五合目佐藤小屋 12：50➡吉田口馬返し 14：30（駐車場⇒望年会会場へ移動）

※望年会会場：河口湖ニューブリッジキャンプ場

12/2

岩殿山駐車場（工事中使用不可のため市民会館駐車場に駐車）8：35➡岩殿山山頂 9：11➡稚児落とし 11：45➡浅利集落 12:20➡市民会館駐車場 13：05

（山行報告）：12/1

（30 日）前夜発でメンバーを拾いながら富士吉田道の駅に深夜に到着、屋根のあるフロアにて仮眠テントを設営し軽く一杯の後に仮眠する。

※この道の駅は広く屋根の下にて仮眠でき綺麗なトイレ有り、とても快適な場所である。早朝暗い内に馬返しに移動、登山準備をしていると警察車両が来て各 p の登山チェックしていたが、我々はコンパスに提出していると伝えるとすぐに OK となった。

身支度の後に先にスタートした仲間の S G r の後を追い我々も歩き出したが、雪が少なく馬返し～4 合目位までは全く無いと言え、雪不足を肌で感じながら登る。

五合目佐藤小屋は今でも立派に営業していて中に入り暖かいコーヒーを頂いた。

小屋で暖をとりアイゼンや防寒具を着込みスバルライン 5 合目方面に前進、屏風尾根を越え夏道分岐を過ぎたあたりの新雪面で形ばかりで有るがアイゼン歩行講習を行う。



上【お中道付近の雪面での講習風景】下



一通り行ってスバルライン5合目に行くと、此处はスバルライン経由で観光客が大勢いた。お中道の策を越えるのも観光客の目をはばかり、すぐに佐藤小屋方面に引き返す。途中の斜面でピッケルの使用法と補助ロープ使用法を紹介して5合目の講習を終わり帰途につく。(下山は早く温泉に入りたく一気に飛ばして降りる。)温泉は私の好きな溶岩温泉で暖まり、食材をマックスバリュ-富士河口湖店で買い、望年会会場へ向かう。

12/2



岩殿山の4人と講習風景



昨夜のお酒が少し残る中、Aさんの味付けで美味しい煮込みうどんを頂き岩殿山へ向かう。登山口横にある駐車場は台風被害の崩落の復旧工事の駐車場となり登山客は市民会館駐車場が代わりに開放されている看板ありこちらに停める。(徒歩5分程の位置にある)

車を停めてから登山口に移動しハイクを開始する。

岩殿山山頂まで普通のハイクで景色を堪能し、山頂から地形図と磁石で進行方向確認、現在位置確認しながら読図講習を行い前進していく。

途中の岩場で7点セットを使い初級登山講習を行い、ロープワークとロープ結びの講習を行いながら今回の講習登山を終了する。



【7点セットロープワーク講習】



【稚児落としの岩場にて】



【5合目佐藤小屋前でS GrとT Grの合同写真】



【稚児落としの岩壁】